

車検証閲覧アプリ利用規約

車検証閲覧サービス（以下「本サービス」という。）を利用する者は、下記の利用規約すべての事項に承諾するものとする。

（目的）

1. この規約は、本サービスの利用に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

（定義）

1. この規約において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。
 - (1) 「本サービス」 車検証情報の閲覧や出力、保存、リコール情報や車検証の有効期間の確認等の車検証閲覧アプリを用いて利用するサービスをいう。
 - (2) 「サービス提供者」 国土交通省物流・自動車局をいう。
 - (3) 「サービス利用者」 本サービスを利用する者をいう。
 - (4) 「利用者フォルダ」 サービス利用者のデバイス上のデータ格納場所をいう。
 - (5) 「軽自動車検査協会」 検査対象軽自動車に係る車検証の発行・情報管理を行う機関をいう。
 - (6) 「外部機関システム」 自動車リサイクル促進センターが保有する自動車リサイクルシステムをいう。

（適用）

1. この規約は、サービス利用者に適用されるものとする。
2. サービス提供者は、予告なくこの規約を改定できるものとし、改定されたこの規約の施行日以降は、本サービスの利用については改定後の規約が適用されるものとする。なお、サービス提供者は、この規約の改定を、本サービスを通じて周知することとする。

（規約への同意）

1. サービス利用者は、本サービスの利用に際し事前にこの規約を熟読の上、この規約に同意して本サービスを利用するものとする。
2. サービス利用者が本サービスの利用を開始した場合、この規約に同意したものとみなす。

（サービス利用者の責任）

1. サービス利用者は、自己の責任と判断に基づいて、本サービスを利用するとともに、本サービスの利用によって生じる次の各号に掲げる情報及び通信の際に発生する各種電文（電磁的記録を含む。）並びに利用者フォルダを適切に管理するものとし、サービス提供者及び軽自動車検査協会に対し、いかなる責任も負担させないものとする。

- (1) 車検証情報
 - (2) 画面に表示される各種情報
 - (3) プッシュ通知機能による各種情報（通知はサービス利用者が通知設定を行った場合のみ提供する）
2. サービス利用者は、本サービスにより取得し又は保存した電子ファイルは、サービス利用者の責任のもと適切に管理するものとし、サービス利用者又は第三者が被った損害については、サービス提供者及び軽自動車検査協会はその一切の責任を負わないものとする。

(個人情報の取扱い)

1. サービス提供者及び軽自動車検査協会（検査対象軽自動車に関する車検証閲覧サービスの利用者に限る。以下同じ。）は、サービス利用者の個人情報を適切に取り扱う。
2. サービス提供者及び軽自動車検査協会は、根拠法の規定に基づく場合又は法執行機関より法的根拠に基づく情報開示請求があった場合を除き、知り得た個人情報をサービス利用者以外の第三者に供与しないものとする。

(個人情報の利用目的)

1. サービス提供者及び軽自動車検査協会（検査対象軽自動車に関する車検証閲覧サービスの利用者に限る。）は、Google Inc.が提供する「Google Analytics」のアクセス解析ツールを用いて、以下の情報を収集し、サービス利用者個人が特定されない形で統計データとして利用する場合がある。
 - ・本アプリケーションの利用状況（画面遷移等）
 - ・利用端末の情報（機種名、OS バージョン等）
- ※ 「Google Analytics」の利用規約については以下 URL 参照。
<https://marketingplatform.google.com/about/analytics/terms/jp/>

(外部機関システムへの車検証情報の提供)

1. サービス利用者は、自動車リサイクルシステムからリサイクル料金を確認する際には、本サービスを通じて、自動車リサイクルシステムに車検証情報を提供することに同意したものとみなす。

(情報提供、公表及び通知)

1. 署名検証用公開鍵の提供方法は、サービス提供者から Web サイト等を通じて行うものとする。

(本サービスに関する知的財産権)

1. 本サービスに関するプログラム及びその他の著作物並びにそれらに含まれるノウハウ等の知的財産権は、サービス提供者及び軽自動車検査協会（検査対象軽自動車の閲覧機能に係る部分に限る。）に帰属するものとする。
2. サービス利用者は、本サービスに関するプログラム及びその他の著作物並びにそれら

に含まれるノウハウ等を扱うに当たり、次の各号に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) この規約に従って、本サービスを利用するためのみ使用すること
- (2) 改変、編集及び頒布並びにリバースエンジニアリング等を行わないこと

(本サービスの利用可能時間等)

1. 本サービスの利用可能時間は、原則 24 時間 365 日とする。ただし、左記時間内であっても、機器メンテナンス等によりサービス利用者に予告なく本サービスの利用を停止する場合がある。

(禁止事項)

1. 本サービスの利用に当たっては、次の各号に掲げる行為を禁止する。
 - (1) 本サービスをこの規約に反する目的で使用し又は使用しようとすること
 - (2) 本サービスをウィルスの送付又は不正アクセス等、公序良俗に反する目的で使用し又は使用しようとすること
 - (3) その他本サービスの管理及び運用に支障を及ぼし又は支障を及ぼすおそれがある行為を行うこと

(準備等)

1. サービス利用者は、本サービスを利用するためには必要なすべての機器（ソフトウェア及び通信手段に係るものを含む。）を自己の負担において準備するものとする。その際、必要な手続はサービス利用者が自己の責任において行うものとする。
2. 本サービスを利用するためには必要な通信費用、その他本サービスの利用に係る一切の費用は、サービス利用者の負担とする。

(非常事態等の発生及びサービスの利用が著しく集中した場合における利用の制限)

1. サービス提供者は、天災、事変その他の非常事態の発生、本サービスの重大な障害又は電子車検証の鍵の漏洩などによる電子車検証の閲覧に関する問題、その他やむを得ない理由が生じた場合には、サービス利用者に予告なく本サービスの利用を停止又は制限することがある。
2. サービス提供者は、本サービスの利用が著しく集中した場合には、サービス利用者に予告なく本サービスの利用を制限することがある。

(サービスの変更)

1. サービス提供者は、根拠法の変更等に伴い、本サービスの全部又は一部を変更する場合がある。

(サービスの保証等)

1. サービス提供者及び軽自動車検査協会（検査対象軽自動車に関する車検証閲覧サービスの利用に限る。）は、本サービスの提供の遅延、中断又は停止が発生した場合において、その結果サービス利用者又は第三者が被った損害についてその一切の責任を負わないものとする。

(規約の改定)

1. サービス提供者は、サービス利用者の承諾を得ずとも、正当な理由がある場合には、この規約を改定できるものとし、サービス利用者はあらかじめこれを承諾するものとする。
2. 前項の規定はサービス提供者が当該改定を本サービスにおいて公表した時をもってサービス利用者に適用されるものとする。サービス利用者は、本サービスの提供を受けた後に改定が行われた場合であっても、かかる公表後は改定後の規約を遵守して本サービスを利用することについて同意するものとする。

(輸出規制の遵守)

1. サービス利用者は、本サービスに関連して使用するソフトウェア及び情報技術の全部若しくは一部の輸出について、日本国又は他の国の輸出関連法規及び国際合意を遵守するものとする。

(準拠法)

1. 規約等の成立、解釈及び履行等はすべて日本国法に準拠するものとする。

(合意管轄裁判所)

1. 本サービスの利用に関連してサービス利用者との間に生ずるすべての訴訟については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所と定める。

(制定)

2023年1月4日

(改定)

2024年1月4日

2025年4月1日

2026年1月5日